

報告(3)「mobi」を活用した AI オンデマンド交通の実証実験について

1 背景

「AI オンデマンド交通」とは、従来の路線バスのような定時定路線型ではなく、利用者の予約に対して、AI により最適な運行ルートを設定し配車をリアルタイムで行う乗合輸送サービスのことであり、今般、WILLER 株式会社より豊島区内において、実証実験を実施したい旨、申し出があった。

また、国土交通省においても、地域や観光地の移動手段の確保・充実や公共交通機関の維持・活性化を進めるため、AI を活用した効率的な配車等を行うオンデマンド交通の導入を支援している。

2 実証実験の概要

自宅からスーパーや病院、公園、保育園といった区民の生活圏内における新たな移動サービスとして、オンデマンド交通を実験的に導入する。利用者がスマートフォンのアプリや電話で配車予約をすると、約 10 分程度で車が指定の場所に到着し、予め指定されたエリア内の目的地まで行くことができる。料金は定額でいつでも利用が可能である。また、AI を活用し運行実績から最適なルートを学習するシステムとなっていることや、同じ方向へ向かう利用者同士が相乗りすることで運行の効率化を図る。

3 実証実験の実施フロー



※ 本格運行に伴う 4 条申請では本会議の運行協議は必須であり、その協議は 21 条による実証実験の結果を踏まえ議論されることから、本会議においては報告案件とする。

4 実施主体

【サービス提供】 WILLER 株式会社

【運行事業者】 株式会社エコリムジン東京

5 実証実験の期間および運行時間

【期間】 令和 4 年 4 月 18 日～令和 5 年 4 月 17 日（予定）

【運行時間】 7:00～22:00